

建設業の担い手確保を図るため の取組として

週休2日制確保工事をはじめます



令和6年4月から
スタートするにや～

建設業の新3K

- ・ 給与
- ・ 休暇
- ・ 希望

の実現へ



【週休2日とは】

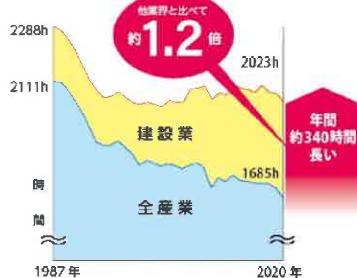
工事現場において、対象期間内で4週8休以上の現場閉所日を設けることをいいます。

【建設業の現状】

建設業は、社会資本整備の要であるとともに、災害時には地域社会の安全・安心の確保を担う重要な役割を果たしています。

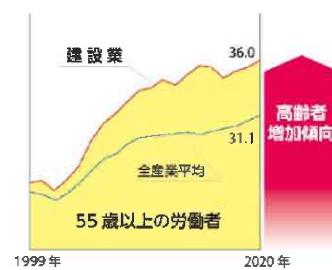
ところが、「長時間労働」「高年齢化」「少ない休日」の現状があり就業者が減少しています。

長時間労働



建設業の労働時間は、全産業の平均と比べて、年間約340時間も長くなっています。

高年齢化



建設業就業者の高年齢化は進む一方、若年層の入職は減っており、今後の離職者の発生で深刻な人材不足が懸念されます。

少ない休日



他の産業では当たり前となっている、4週8休(週休2日)がとれている工事現場は、3割程度にとどまっています。

出典 厚生労働省「毎月労働統計調査」、国土交通省「労働力調査」、日建連「週休二日実現行動計画 2020年度フォローアップ報告書」

持続可能な建設業界でありつづけるため

発注者である市と連携した働き方改革の推進が必要



週休2日制や長時間労働のは正など、働き方改革が進むことで、建設業への入職者が安定し、人材不足の解消が期待されます。

また、質の高い建設サービスを将来に渡り提供することが可能となります。

【海老名市週休 2 日制確保工事の概要】



対象	土木工事 ※ 設計金額（税込） 4,000万円以上	設計金額（税込）が4,000万円以上の土木工事を対象に週休2日制確保工事を実施します。 ※ 週休2日の実施には綿密な工程管理が必要となるため、主任（監理）技術者が専任となる規模の工事（4,000万円以上）を対象とします。
発注方法	発注者指定型	発注者（市）が週休2日に取り組むことを指定する方式をいいます。 本市においては、設計金額（税込）1億5,000万円以上の工事については、原則発注者希望型にて発注することとします。
	受注者希望型	受注者が、週休2日に取り組むか否かを選択できる方式をいいます。 (設計金額（税込）が1億5,000万円未満の工事が対象となります。)
実施方法	発注者指定型	<p>① [発注時] 週休2日制確保工事の経費補正分の加算をおこない、工事発注をする。 (週休2日制確保対象工事であることを施工条件等に明示。)</p> <p>② [契約時] 受注者は、工事現場の週休2日閉所を見込んだ施工計画を作成、監督員に提出する。</p> <p>③ [施工時] 受注者は、計画を示した月間工程表と、現場閉所の実績報告書を監督員に提出する。 また、公衆の見やすい場所に週休2日制確保工事である旨を明示する。</p> <p>④ [完成時] 工事完成時に受注者にアンケート調査を実施する。 ※ 工事現場の閉所が実施出来なかった場合は、補正分の減額変更をおこなう。</p>
	受注者希望型	<p>① [発注時] 週休2日制確保対象工事（受注者希望型）であることを施工条件等に明示して工事発注をする。</p> <p>② [契約時] 受注者は、週休2日制の確保についての「同意」・「不同意」を選択し、同意（不同意）届を施工計画書とあわせて監督員に提出する。</p> <p>③ [施工時] 発注者指定型③と同様とする。 発注者は、受注者の工事現場の閉所実績に応じて、経費の補正をおこない請負金額を変更する。</p> <p>④ [完成時] 工事完成時に受注者にアンケート調査を実施する。</p>